



# みなみ 12月

上手になるために必要なもの

校長 栗原 美佳

師走を迎え、今年も残すところ一か月となりました。

先日、「あいさつ」の話になりました。見守り隊の方が感じていることは、大きな声でさわやかにあいさつをしてくれる班と恥ずかしそうに通り返す班があるそうです。地域の方々も、あいさつができる南っ子に育って欲しいと、声を掛けたり、褒めてくださったりして、見守ってくださっています。

オリンピックのサッカーの監督であり、日本のプロサッカー「Jリーグ」を作り、サッカーを人気のあるスポーツにした「長沼健」という方が、「サッカーが上手になるためには、二つのものが必要だ」と言われました。それは、「あいさつ」と「整理整頓」なのだそう。著名な多くの指導者も「一流になるために最優先で大切にすべきこと」としてこの二つを挙げています。

なぜ、この二つが大切なのでしょう。「あいさつ」は、「人」つまり相手と大切にする事です。「整理整頓」は、「もの」を大切にすることで、二つとも感謝の気持ちをもつてないといけない事です。学校も地域の方も南っ子が豊かな心をもち、様々なことにチャレンジして伸びていって欲しいという気持ちから「あいさつ」ができる子どもと願っているのです。

年末には、お子さんが今年一年の生活を振り返ったり、新たな年への目標や希望を抱いたりすることでしよう。ご家庭でも「あいさつ」と「整理整頓」を話題に挙げていただき、基本的なことが徹底できるようお願いいたします。よろしくお願いいたします。



## 12月の行事予定

日	曜日	週	校時	主な行事	下校時刻	日	曜日	週	校時	主な行事	下校時刻
1	金	B	A		1~3年 14:45 4~6年 15:40	18	月		A	なかよし・人権を考える会 (動画視聴) 8:20~9:20	1年 14:00 2~6年 14:45
2	土			PTA 本部役員会		19	火		B	教育相談日 13:00~17:00	1・2年 14:05 3~6年 15:00
3	日					20	水		A		1~3年 14:45 4~6年 15:40
4	月		A	道徳の日 (~16日) 移動図書館 10:20~10:50	1年 14:00 2~6年 14:45	21	木		B		1・2年 14:05 3~6年 15:00
5	火		B	人権月間 学習参観 2校時 諸費振替日	1・2年 14:05 3~6年 15:00	22	金		A	Aタイプ5時間授業 2学期終業式 給食終了	1~6年 13:50
6	水	A	A	マイスタディ (1~6年)	1~6年 15:40	23	土				
7	木		B	校内研究会 1-3 教育相談日 9:00~13:00	1~6年 13:00 1-3 14:20	24	日				
8	金		A		1~3年 14:45 4~6年 15:40	25	月			冬季休業日	
9	土			育成会定例会		26	火			冬季休業日	
10	日					27	水			冬季休業日	
11	月		A	おはなしたまてばこ6年	1年 14:00 2~6年 14:45	28	木			冬季休業日	
12	火		B	チャレンジタイム	1・2年 14:05 (チャレンジ 14:40) 3~6年 15:00 (チャレンジ 15:35)	29	金			冬季休業日 閉庁日	
13	水	B	A	クラブ (クラブ巡り)	1・2年 14:45 3~6年 15:40	30	土			冬季休業日 閉庁日	
14	木		B		1・2年 14:05 3~6年 15:00	31	日			冬季休業日 閉庁日	
15	金		A	びかびかデー	1~3年 14:45 4~6年 15:40	【1月の主な行事】				1日(日)~3日(火) 閉庁日 9日(火) 3学期始業式(給食開始) 下校 13:10 10日(水) 校内書き初め大会 委員会(4年見学) 16日・30日(火) チャレンジタイム 17日(水) クラブ 24日(水) 地区児童会 31日(水) 委員会	
16	土										
17	日										



### ★教育活動について、アンケート調査のお願い★

本年度の教育活動全体を振り返り、成果や課題点を踏まえた上で、次年度の教育活動について熟考したいと思います。そこで、保護者の皆様にアンケートを実施します。本年度は、ミットメールから送信された Microsoft Forms のアドレスからアクセスして回答いただくようになります。詳しい手順などは、後日、配布する手紙をご覧ください。師走のお忙しい時期だと思っておりますがご協力よろしくお願いいたします。

### 道徳コーナー

12月の道徳の日のテーマは「みんなのために働こう」です。1年間の締めくくりの月です。一人一人が働くことの大切さを知り、みんなのために働くことの喜びや楽しさを感じることで、進んで役に立つとする意欲や態度を育てたいと考えています。道徳の時間を中心に、日々の生活の中で一緒に学んでいきます。ご家庭でも励ましの言葉をお願いいたします。